

令和5年5月30日

# お知らせ

課名	消費生活センター
担当	芦田、藤井
内線	2 8 9 8
直通	086-226-1019

## 令和4年度の消費生活相談の状況がまとまりました ～化粧品相談が増加中～

岡山県消費生活センターでは、県民の消費生活の安定と向上を図るため消費生活相談を行っておりますが、令和4年度の相談の概要を取りまとめましたので、お知らせします。

### 記

#### 1 相談件数及び内容

順位	相談内容	件数			備考
		R4年度	R3年度	R2年度	
1	商品一般	732	929	1,063	商品の相談であるが商品を特定できないもの(架空請求はがき等)
2	化粧品	434	315	276	美容液、化粧品、シャンプー、歯磨き粉、育毛剤、脱毛剤など
3	役務その他	331	324	305	古いサイト、ウイルス対策サポート、結婚相談、廃品回収など
4	レンタル・リース・貸借	258	344	348	賃貸アパート、借家など
5	健康食品	202	233	521	サプリメント、健康食品、酵素食品、青汁など
6	他の教養・娯楽(*2)	192	228	80	出会い系サイト、オンラインゲーム、テレクラ、ジムなど
7	娯楽等情報配信サービス(*2)	181	233	—	アダルトサイトなどのワンクリック請求など
8	移動通信サービス	169	216	235	携帯電話、スマートフォン、Wi-Fiルーターなど
9	インターネット通信サービス	166	222	222	光回線などインターネット接続回線、プロバイダーなど
10	自動車	145	160	177	修理サービスなど
	その他	3,815	4,416	5,688	
	不当(架空)請求	964	1,034	1,188	(*1)
	不当(架空)請求以外	5,661	6,586	7,727	—
	合計	6,625	7,620	8,915	—

(注) 集計結果は、令和5年4月末時点の値である。(以下2～4も同じ)

(\*1) 不当(架空)請求の商品別の上位3位は、商品一般 198件(昨年度同期240件)、娯楽等情報配信サービス 118件(同158件)、レンタル・リース・貸借 74件(同91件)である。

(\*2) 令和3年度に商品別分類が変更され、「放送・コンテンツ等」が、「放送」「娯楽等情報通信サービス」「他の教養・娯楽」等に分割された。

- ① 令和4年度の相談件数は6,625件で、前年度に比べ995件減少した。(△13.1%)
- ② 全体の相談件数は減少しているが、化粧品の相談が増加傾向である。
- ③ 29歳以下の年代では、理美容が80件と昨年度40件(順位5位)から倍増した。昨年度急増した内職・副業は25件と半減したが、過去と比べると依然として多い。
- ④ 新型コロナウイルスに関連する相談件数は、164件に減少した。(R3 380件、R2 811件)

## 2 契約当事者年代別相談件数

年 代	令和4年度		令和3年度		前年度比 (%)
	件 数	割合 (%)	件 数	割合 (%)	
20歳未満	147	2.2	185	2.4	79.5
20歳代	559	8.4	604	7.9	92.5
30歳代	508	7.7	602	7.9	84.4
40歳代	718	10.8	714	9.4	100.6
50歳代	882	13.3	895	11.7	98.5
60歳代	842	12.7	888	11.7	94.8
70歳以上	1,362	20.6	1,394	18.3	97.7
不 明	1,607	24.3	2,338	30.7	68.7
合 計	6,625	100.0	7,620	100.0	86.9

## 3 若者・高齢者からの相談内容（括弧書きは令和3年度）

### <29歳以下の年代からの相談件数>

順位	相談内容	件 数
1	他の教養・娯楽	81 (82)
2	理美容	80 (40)
3	商品一般	44 (47)
4	レンタル・リース・貸借	41 (51)
5	役務その他	32 (29)
6	娯楽等情報配信サービス	31 (37)
7	内職・副業	25 (56)
8	化粧品	24 (40)
9	自動車	23 (22)
10	健康食品	20 (35)
	その他	305 (350)
	合 計	706 (789)

### <65歳以上の年代からの相談件数>

順位	相談内容	件 数
1	商品一般	278 (309)
2	化粧品	142 (85)
3	役務その他	95 (79)
4	健康食品	76 (94)
5	娯楽等情報配信サービス	55 (70)
6	移動通信サービス	52 (57)
7	電気	44 (26)
8	インターネット通信サービス	43 (73)
9	工事・建築・加工	38 (60)
10	他の教養娯楽品	36 (31)
	修理・補修	36 (33)
	その他	887 (940)
	合 計	1,782 (1,857)

## 4 成年年齢引き下げに伴う相談状況

### 契約当事者18～19歳の相談

	4年度	3年度	前年度比 (%)
相談件数	73	94	77.7
うち契約当事者 本人からの相談	34	48	70.8

- 相談の商品別の上位3位は、他の教養・娯楽10件（昨年度10件）、商品一般6件（同6件）、自動車5件（同1件）であった。